平成25年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年12月13日

上場会社名　総合商研株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7850　URL　http://www.shouken.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役会長　(氏名) 加藤　優
問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部課長　(氏名) 太田　健一　TEL 011-780-5677

四半期報告書提出予定日　平成24年12月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年7月期第1四半期の連結業績(平成24年8月1日～平成24年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年7月期第1四半期	4,215	42.9	△410	―	△388	―	△238	―
24年7月期第1四半期	2,950	19.4	△515	―	△528	―	△335	―

(注)包括利益　25年7月期第1四半期　△239百万円　(―%)　24年7月期第1四半期　△329百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年7月期第1四半期	△80.73	―
24年7月期第1四半期	△112.66	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年7月期第1四半期	11,366	1,404	12.3
24年7月期	6,943	1,668	24.0

(参考) 自己資本　25年7月期第1四半期　1,401百万円　24年7月期　1,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年7月期	―	7.00	―	8.00	15.00
25年7月期	―				
25年7月期(予想)		7.00	―	8.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 7月期の連結業績予想(平成24年 8月 1日～平成25年 7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	9.1	250	85.3	250	56.5	150	253.5	50.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年7月期1Q	3,060,110 株	24年7月期	3,060,110 株
② 期末自己株式数	25年7月期1Q	104,373 株	24年7月期	104,373 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年7月期1Q	2,955,737 株	24年7月期1Q	2,977,592 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基いており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 ……２
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ……２
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ……３
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ……３
2. サマリー情報(その他)に関する事項 ……３
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……３
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……３
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……３
(4) 追加情報 ……３
3. 四半期連結財務諸表 ……４
(1) 四半期連結貸借対照表 ……４
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……６
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 ……６
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 ……７
(3) 継続企業の前提に関する注記 ……８
(4) セグメント情報等 ……８
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……８

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災からの復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、欧州や新興国を中心とした世界景気の減速を受け、国内においても生産の減少が見られる等、先行き不透明な状況となっております。

また、当社グループが位置する印刷・広告業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末の普及に伴い、お客様から販売促進に関する新しい提案を求められる等、新しい切り口でのサービス提供を検討する必要性が高まってきております。

このような環境の中、当社グループは、既存のお客様へ積極的な販促提案を行い、受注シェア増を図るとともに、昨年に引き続き日本郵便株式会社からの年賀状印刷受注への対応を進めてまいりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は4,215百万円（前年同四半期比1,265百万円増）となりました。

利益につきましては、例年同様、年賀状印刷事業の資材・販売促進費等の先行支出があったものの、パック喪中はがき・年賀状の大口受注・納品があったことから、営業損失は410百万円（前年同四半期の営業損失は515百万円）、経常損失は388百万円（前年同四半期の経常損失は528百万円）となり、四半期純損失につきましては、法人税等調整額151百万円の計上等により238百万円（前年同四半期の四半期純損失は335百万円）となりました。

なお、当社グループの利益は、第１四半期は年賀状印刷の資材・販売促進費等の先行支出により低下、第２四半期は年賀状印刷の集中及び商業印刷の年末商戦の折込広告の大量受注により売上が拡大することにより増加、第３四半期・第４四半期は年賀状印刷事業は固定費のみが発生することにより、売上高に対する経費割合が高くなり利益が低下するという季節的変動があります。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

（商業印刷事業）

商業印刷事業においては、新規営業の強化や、既存クライアントとの取引拡大の推進を行った結果、当事業の売上高は2,717百万円（前年同四半期比118百万円増）となりました。

また、利益につきましては、外注費削減等のコスト管理を強化したことにより、営業損失は44百万円（前年同四半期の営業損失は56百万円）となりました。

（年賀状印刷事業）

年賀状印刷事業においては、年賀資材の販売や喪中年賀状の名入れ印刷受注に加え、パック喪中はがき・年賀状の大口受注により、当事業の売上高は1,488百万円（前年同四半期比1,147百万円増）となりました。

また、利益につきましては、年賀状印刷の資材・販売促進費等の先行支出により、営業損失は286百万円（前年同四半期の営業損失は384百万円）となりました。

（その他）

その他においては、北海道内の２店舗のプリントハウスにおいて、ＤＰＥ、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行ってまいりましたが、売上高は８百万円（前年同四半期比０百万円減）、営業損失は２百万円（前年同四半期の営業損失は３百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末における総資産は11,366百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,423百万円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金が1,802百万円増加したこと、年賀状印刷事業に伴い年賀はがき等の原材料及び貯蔵品が1,205百万円増加したこと、繰延税金資産が155百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は9,961百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,686百万円増加しました。これは主に年賀状印刷事業等に伴う短期借入金が3,730百万円増加したこと、同資材購入等による支払手形及び買掛金が681百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は1,404百万円となり、前連結会計年度末に比べ263百万円減少しました。これは主に利益剰余金が262百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年７月期の業績予想につきましては、平成24年9月10日付「平成24年７月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
(1)四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年７月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年10月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,185,377	1,988,282
受取手形及び売掛金	1,419,440	3,222,273
有価証券	21,976	－
商品及び製品	5,384	5,704
仕掛品	26,262	6,555
原材料及び貯蔵品	464,733	1,670,164
その他	106,180	619,321
貸倒引当金	△25,280	△10,713
流動資産合計	3,204,076	7,501,588
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	720,236	731,419
土地	972,492	972,492
その他（純額）	1,031,525	1,097,257
有形固定資産合計	2,724,255	2,801,169
無形固定資産		
その他	144,566	194,327
無形固定資産合計	144,566	194,327
投資その他の資産		
投資有価証券	506,027	505,415
関係会社株式	18,144	17,174
その他	374,347	374,782
貸倒引当金	△27,964	△27,939
投資その他の資産合計	870,555	869,432
固定資産合計	3,739,376	3,864,930
資産合計	6,943,453	11,366,519
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,255,116	1,937,009
短期借入金	1,011,172	4,741,172
未払法人税等	99,775	1,259
賞与引当金	10,922	32,767
その他	416,858	793,637
流動負債合計	2,793,843	7,505,845
固定負債		
長期借入金	1,875,763	1,860,470
資産除去債務	7,597	7,637
その他	598,070	587,713
固定負債合計	2,481,431	2,455,821
負債合計	5,275,275	9,961,667

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年７月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年10月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	411,920	411,920
資本剰余金	441,153	441,153
利益剰余金	733,283	471,131
自己株式	△29,127	△29,127
株主資本合計	1,557,229	1,295,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,775	106,405
その他の包括利益累計額合計	107,775	106,405
少数株主持分	3,173	3,368
純資産合計	1,668,177	1,404,851
負債純資産合計	6,943,453	11,366,519

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年８月１日 至 平成23年10月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年８月１日 至 平成24年10月31日）
売上高	2,950,629	4,215,762
売上原価	2,596,790	3,740,375
売上総利益	353,838	475,386
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	352,915	355,411
貸倒引当金繰入額	8,441	－
賞与引当金繰入額	17,077	17,976
その他	491,004	512,793
販売費及び一般管理費合計	869,439	886,181
営業損失（△）	△515,600	△410,795
営業外収益		
受取利息	14	30
受取配当金	299	130
受取賃貸料	7,769	3,458
作業くず売却益	4,943	5,113
貸倒引当金戻入額	－	14,591
その他	2,194	11,781
営業外収益合計	15,221	35,105
営業外費用		
支払利息	12,426	12,333
持分法による投資損失	9,556	970
為替差損	6,134	－
その他	144	－
営業外費用合計	28,262	13,303
経常損失（△）	△528,642	△388,993
特別損失		
固定資産除却損	7,851	97
投資有価証券評価損	4,331	－
特別損失合計	12,182	97
税金等調整前四半期純損失（△）	△540,824	△389,091
法人税、住民税及び事業税	878	1,256
法人税等調整額	△203,481	△151,915
法人税等合計	△202,603	△150,658
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△338,221	△238,432
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△2,754	195
四半期純損失（△）	△335,466	△238,627

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年８月１日 至 平成23年10月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年８月１日 至 平成24年10月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△338,221	△238,432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,927	△1,369
その他の包括利益合計	8,927	△1,369
四半期包括利益	△329,293	△239,802
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△326,539	△239,997
少数株主に係る四半期包括利益	△2,754	195

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成23年８月１日　至　平成23年10月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注１)	合計	調整額(注２)	四半期連結損益計算書計上額(注３)
	商業印刷事業	年賀状印刷事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,599,482	341,516	2,940,998	9,631	2,950,629	―	2,950,629
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,414	312	5,727	1,149	6,876	6,876	―
計	2,604,896	341,828	2,946,725	10,780	2,957,505	6,876	2,950,629
セグメント損失(△)	△56,711	△384,654	△441,366	△3,318	△444,684	△70,915	△515,600

(注) １　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

２　セグメント損失の調整額△70,915千円には、セグメント間取引消去1,242千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△72,158千円が含まれております。

３　セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成24年８月１日　至　平成24年10月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注１)	合計	調整額(注２)	四半期連結損益計算書計上額(注３)
	商業印刷事業	年賀状印刷事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,717,983	1,488,850	4,206,834	8,927	4,215,762	―	4,215,762
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,704	70	4,774	1,028	5,803	5,803	―
計	2,722,688	1,488,921	4,211,609	9,956	4,221,566	5,803	4,215,762
セグメント損失(△)	△44,776	△286,586	△331,362	△2,319	△333,681	△77,113	△410,795

(注) １　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

２　セグメント損失の調整額△77,113千円には、セグメント間取引消去1,471千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△78,584千円が含まれております。

３　セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年８月１日　至　平成24年10月31日)

該当事項はありません。